



学校長あいさつ

いわき支援学校くばた校は、平成27年4月に、福島県立勿来高等学校のなかに開校しました。福島県内では初めての県立高等学校の校舎を共有した特別支援学校の分校として、いわき市南部を中心とする地域からの強い要望と願いのなかで設置された学校です。

今年度は10名の新入学生を迎え、2年生10名、3年生8名、計28名でスタートしました。

学校教育目標は「自ら学ぶ人」「心ゆたかな人」「じょうぶな人」の3つを掲げ、毎日の授業を大切に取り組んでおります。

また、地域の皆様の御理解・御支援のもと、「地域でともに学び、共に生きる」教育を推進に向け、地域の中で役割を果たそうとする意識・意欲を高め、卒業後の地域での自立した生活が送ることができるように学習活動と学校生活の充実に努めてきました。

特に、くばた校では、地域での生活を意識した学習活動の展開と充実に向けた職業教育と交流及び共同学習の充実に取り組んでいます。

地域の企業様に御協力いただきながら「デュアルシステム型作業学習」を行い、実習を通して働く力や生活する力を培い、自分自身の良さと課題を知り、自己実現と進路実現につなげることができています。これからも地域の皆様に御支援と御指導をいただきながら、一人一人に合った進路実現に向けて、教育活動の充実に努めてまいります。

また、いわき地区における特別支援教育の「センター的機能」の一環として、中学校や高等学校への相談支援や先生方の研修支援も行っておりますので、お気軽にご相談ください。

今後も、学校と御家庭との共通理解・役割分担、地域との連携のもと、生徒一人一人の学びの充実と共生社会の形成に向けた取り組みを継続してまいります。

今年度も皆様の御支援と御協力をどうぞよろしくお願いいたします。



校長 菅野 美恵子